

因島業界動向

令和2年1月～3月

因島商工会議所

1. 【因島経済動向調査(DI方式)報告】

(調査の概要)

1. 調査方法 FAX送信によるアンケート調査(景気観測調査の回答使用)
2. 調査内容 ①景況のほか、生産額・売上額など6項目について、令和2年3月の状況と前年同月調査との比較
②同一項目における令和2年4月～6月の先行き見通し
3. 調査時期 3月初旬～下旬
4. 調査対象 52社(製造業：17社 非製造業：35社)
5. 回収状況 回答 35社(製造業：15社 非製造業：20社)
回答率 67.3%

DI：各調査項目についての判断の状況を示す。ゼロを基準に、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)をあらわす回答割合が多いことを示し、マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)をあらわす回答割合が多いことを示す。

DI = (増加・好転など「良い」の回答割合) - (減少・悪化など「悪い」の回答割合)

※注 原材料・商品仕入価格：DI = (下降) - (上昇)

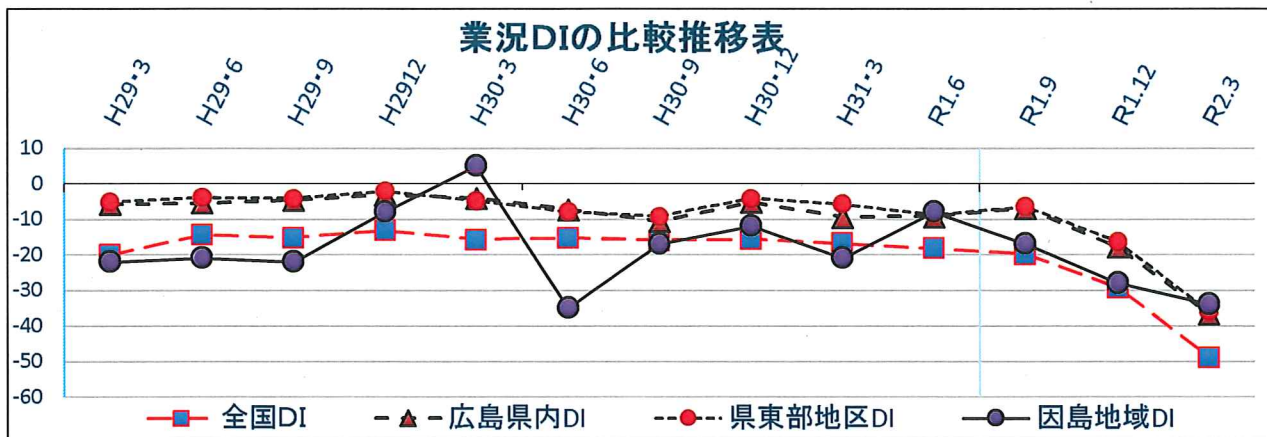
製品・商品在庫：DI = (不足) - (過剰)

～因島景況の総括 令和2年3月期～

全業種DI(良い-悪い)は、▲34(前回12月調査▲28、H31.3月調査▲21)で前回調査から比較すると6ポイント下降した。新型コロナウイルスによる影響は全業界で顕著にあらわれており、感染の終息が見込まれる次期についても、引き続き悪影響をもたらす可能性がある。

製造業では、船舶造修▲25(前回12月調査▲13)で12ポイント下降、機械金属0(前回12月調査▲20)で、製造業DIは▲26(前回12月調査▲13、H31.3月調査6)で13ポイント下降した。

非製造業では、建設業0(前回12月調査0)、卸売業▲57(前回12月調査▲60)、小売業▲33(前回12月調査▲33)、運輸・サービス業▲50(前回12月調査▲60)で、非製造業DIは▲40(前回12月調査▲41、H31.3月調査▲37)で1ポイント上昇した。



【令和2年3月期 景況DI】

《上段：当月調査分、中絶：前回調査分、下段：H31.3月》

	好転	横ばい	悪化	DIポイント
全業種(当月)	3%	60%	37%	▲ 34.0
(前回)	0%	72%	28%	▲ 28.0
(前年同月)	7%	65%	28%	▲ 21.0
製造業(当月)	7%	60%	33%	▲ 26.0
(前回)	0%	87%	13%	▲ 13.0
(前年同月)	12%	53%	35%	▲ 23.0
非製造業(当月)	0%	60%	40%	▲ 40.0
(前回)	0%	59%	41%	▲ 41.0
(前年同月)	0%	63%	37%	▲ 37.0

【令和2年4月～6月の先行き見通し 因島景況】

全業種DI（良い－悪い）は▲49（前回12月調査▲19、H31.3月調査▲16）と前回調査から30ポイントの大幅な下降の見通しである。新型コロナウイルスの影響によるイベントの中止や観光客の減少による影響が大きく見込まれる。製造業では、船舶造修▲25（前回12月調査0）で25ポイント下降、機械金属▲40（前回12月調査▲40）で、製造業DIは▲47（前回12月調査▲13、H31.3月調査0）で34ポイント下降の見込み。

非製造業では、建設業▲25（前回12月調査0）、卸売業▲57（前回12月調査▲60）、小売業▲33（前回12月調査▲33）、運輸・サービス業▲67（前回12月調査0）で、非製造業DIは▲50（前回12月調査▲23、H31.3月調査▲26）で27ポイント下降の見込み。

【令和2年4月～6月の先行き見通し 景況DI】

《上段：当月調査分、中断：前回調査分、下段：H31.3月》

	好 転	横 ば い	悪 化	DIポイント
全業種(当月)	0%	51%	49%	▲ 49.0
(前回)	3%	75%	22%	▲ 19.0
(前年同月)	5%	74%	21%	▲ 16.0
製造業(当月)	0%	53%	47%	▲ 47.0
(前回)	0%	87%	13%	▲ 13.0
(前年同月)	6%	88%	6%	0.0
非製造業(当月)	0%	50%	50%	▲ 50.0
(前回)	6%	65%	29%	▲ 23.0
(前年同月)	4%	66%	30%	▲ 26.0

～因島生産額・売上の総括 令和2年3月期～

全業種DI（良い－悪い）は▲40（前回12月調査▲28、H31.3月調査▲23）で12ポイント下降となった。

製造業では船舶造修0（前回12月調査0）、機械金属▲20（前回12月調査▲40）で、製造業DIは▲33（前回12月調査▲20、H31.3月調査▲6）で13ポイント下降した。

非製造業では、建設業▲25（前回12月調査▲25）、卸売業▲43（前回12月調査▲60）、小売業▲33（前回12月調査▲33）、運輸・サービス業▲67（前回9月調査▲60）で、非製造業DIは▲45（前回12月調査▲35、H31.3月調査▲40）で前月調査から10ポイント下降した。

【令和2年3月期 売上DI】

《上段：当月調査分、中断：前回調査分、下段：H31.3月》

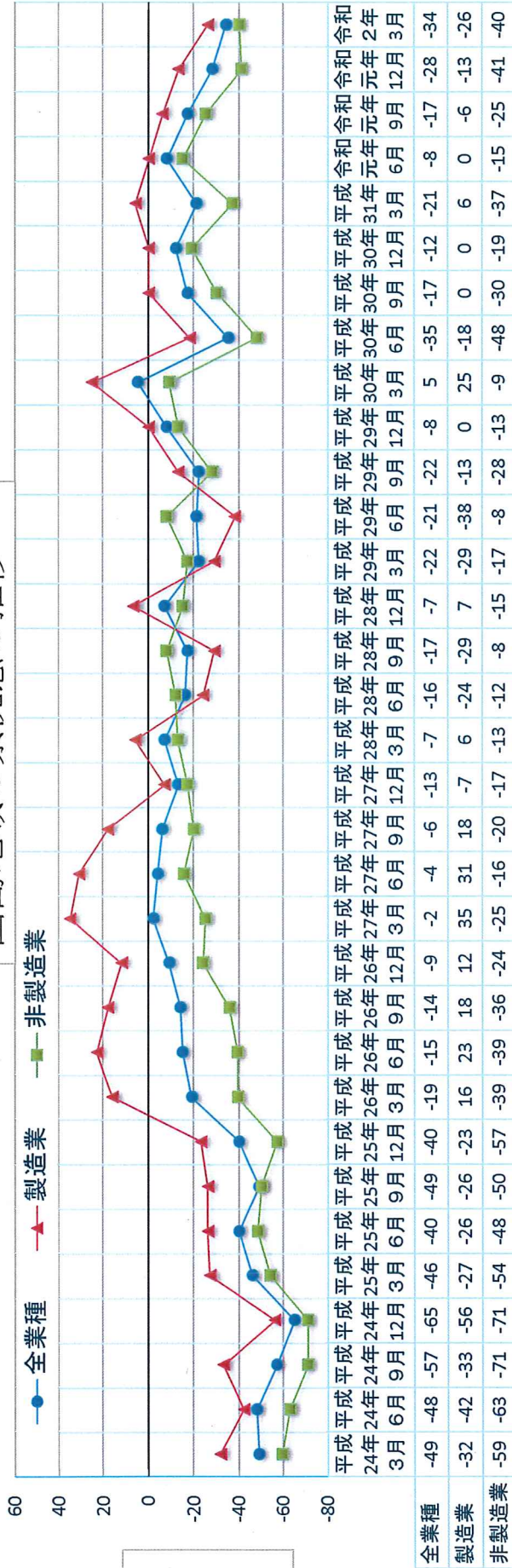
	好 転	横 ば い	悪 化	DIポイント
全業種(当月)	3%	54%	43%	▲ 40.0
(前回)	3%	66%	31%	▲ 28.0
(前年同月)	12%	53%	35%	▲ 23.0
製造業(当月)	7%	53%	40%	▲ 33.0
(前回)	0%	80%	20%	▲ 20.0
(前年同月)	25%	56%	19%	6.0
非製造業(当月)	0%	55%	45%	▲ 45.0
(前回)	6%	53%	41%	▲ 35.0
(前年同月)	4%	52%	44%	▲ 40.0

【令和2年4月～6月の先行き見通し 売上DI】

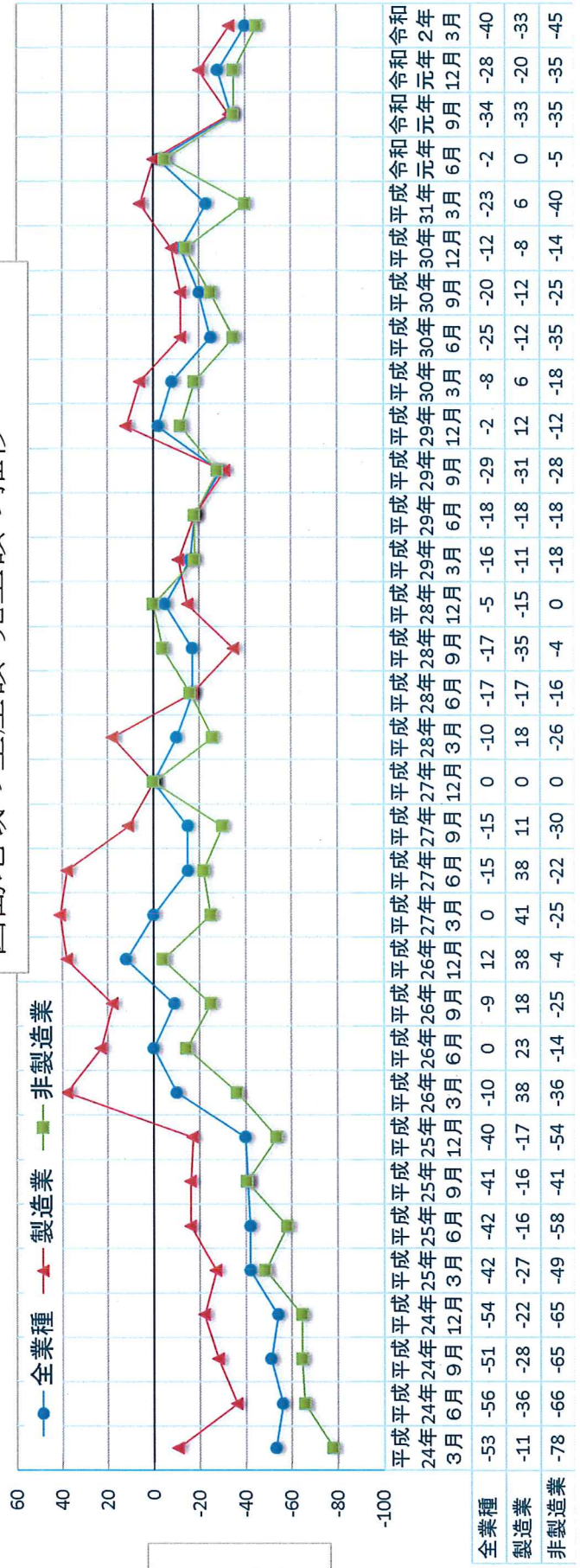
全業種DI（良い－悪い）は▲57（前回12月調査▲32、H31.3月調査▲25）で前回調査から見ると25ポイント下降の見通し。製造業では船舶造修▲50（前回12月調査0）、機械金属▲40（前回12月調査▲60）で製造業DIは▲53（前回12月調査▲33、H31.3月調査▲25）で20ポイント下降する見込みである。

非製造業では、建設業▲50（前回12月調査▲25）、卸売業▲71（前回12月調査▲80）、小売業▲33（前回12月調査▲33）、運輸・サービス業▲67（前回12月調査▲20）で非製造業DIは▲60（前回12月調査▲29、H31.3月調査▲26）と前回調査から31ポイント下降となる見込み。

因島地域の景況感の推移



因島地域の生産額・売上額の推移



3. 【在因島金融機関取扱い(残高)状況】

(単位：百万円、%)

項目 年月		残 高 合 計					
		預 金	前年同月比	貸出金	前年同月比	預貸率	前年同月差
30年度末		123,603	100.6%	47,783	102.3%	38.7%	0.7
1 年度	第1/四期末	125,910	100.8%	47,425	102.3%	37.7%	0.6
	第2/四期末	122,784	98.4%	47,987	102.3%	39.1%	1.5
	第3/四期末	124,307	100.5%	49,823	104.1%	40.1%	1.4
	第4/四期末	123,593	100.0%	48,807	102.1%	39.5%	0.8

地方銀行2行、信用組合1行、計3行の合計。

4. 【企業倒産状況】(負債総額1,000万円以上)

(単位：件、百万円)

項目 年月		倒 産 件 数		負 債 総 額		備 考
		件 数	前年比 (%)	金 額	前年比 (%)	
30年度		0	0.0	0	0.0	年度計
1 年度	第1/四期末	0	0.0	0	0.0	期 計
	第2/四期末	0	0.0	0	0.0	〃
	第3/四期末	0	0.0	0	0.0	〃
	第4/四期末	0	0.0	0	0.0	〃
	合 計	0	0.0	0	0.0	

(㈱東京商工リサーチ広島支社調)

5. 【月間有効求人数・月間求職者数・求人倍率】

(単位：人、倍)

項目 年月		有 効 求 人 数		有 効 求 職 者 数		有 効 求 人 倍 率		備 考
		人 数	前年比 (%)	人 数	前年比 (%)	倍 率	前 年	
30年度平均		3,584	105.5%	2,054	92.7%	1.74	1.53	
1 年度	第1/四期	3,949	105.1%	2,065	95.2%	1.91	0.18	
	第2/四期	3,782	98.8%	1,941	103.5%	1.95	-0.09	
	第3/四期	3,831	95.8%	1,784	98.9%	2.15	-0.07	
	第4/四期	3,668	85.9%	1,808	96.9%	2.03	-0.26	
	1年度平均	3,808	96.1%	1,900	98.5%	2.00	0.98	

注：新規学卒者を除き、パートを含む。月平均は四捨五入。

(尾道公共職業安定所調)

6. 【経営改善資金推薦状況】

(単位：件、万円)

年 月	項 目	推 薦					決 定			
		件数	前年比 (%)	金 額	前年比 (%)	運 転	設 備	件数	金 額	前年比 (%)
30年度		29	61.7	25,940	55.0	18,200	7,740	29	25,940	55.6
1 年 度	第1／四期末	13	185.7	15,310	245.0	12,540	2,770	13	15,310	245.0
	第2／四期末	8	133.3	6,720	116.7	5,398	1,322	8	6,720	116.7
	第3／四期末	7	77.8	6,900	105.7	6,900	0	6	5,300	81.2
	第4／四期末	9	128.6	8,900	120.3	6,700	2,200	9	8,900	120.3
	合 計	37	127.6	37,830	145.8	31,538	6,292	36	36,230	139.7

(因島商工会議所調)

7. 【因島商工会議所会員数】

区 分	12月31日現在 会 員 数	新規会員数	脱退者数	3月31日現在 会 員 数
法 人	506	2	8	500
個 人	470	5	5	470
合 計	976	7	13	970
1年度累計	978	18	26	970

8. 【今期のアンケート調査結果】

回答件数 21件

新型コロナウイルス感染症の拡大による企業活動への影響について質問した結果、「今後、マイナスの影響が生じる可能性がある」の回答が多く、感染拡大のリスクによる今後の先行きが不透明

